

農山漁村地域整備計画評価調書

計 画 の 概 要	計画の名称	高知県森林基盤整備計画(第4期)
	計画策定主体	高知県
	対象市町村	室戸市、安芸市、香南市、香美市、南国市、高知市、土佐市、須崎市、四万十市、土佐清水市、宿毛市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、大豊町、本山町、土佐町、いの町、佐川町、越知町、仁淀川町、津野町、中土佐町、梶原町、四万十町、黒潮町、大月町、北川村、馬路村、芸西村、大川村、日高村、三原村(34市町村)
	計画期間	令和7年度～令和11年度(5年間)
	計画の目標	森林が有する多面的機能を持続的に発揮させるために、間伐等の森林施業や木材搬出が効率的かつ低コストに実施される林道の整備や、既設林道の安全な運行を確保する長寿命化対策等を進める。 また、自然災害等によって荒廃したあるいは荒廃しつつある被災山地の早期復旧のため治山事業や適切な森林整備を実施する。これらの施策により山村地域の重要な産業である林業及び木材産業の振興が図られるとともに、森林の有する公益的機能が発揮され、濁水や土砂の流出及び濁水等の被害から下流域の集落や漁場等の保全を図る。
	評価指標	・森林施業の効率化を目的とした基盤整備を実施することにより、高知県産業振興計画にて位置づける原木生産量の増加を図る。 (原木生産量:現状(R5)70万m3 → 目標値(R11)85万m3) ・豪雨災害による被災地区、自然災害等の発生する可能性の高い地区周辺において、施設整備や森林の適正管理等を行い、山地災害防止機能を向上させる地区を第一期・第二期・第三期実績である386地区から新たに27地区増加する。
	対象事業	森林整備事業・治山事業
	全体事業費	5,719,850千円

評価	項 目	評 価 細 目	評 価	説 明 欄	
	目標の妥当性	1.関連する計画との整合性が図られているか。	○	「市町村森林整備計画」、「高知県治山事業実施方針」に定める事業目標と整合性がとれている。	
		2.地域の課題に適切に対応する目標となっているか。	○	地域の課題である「森林整備の推進」と「山地災害の防止」に対応した目標となっている。	
	整備計画の効果・効率性	1.整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか。	○	整備計画の目標として適当な定量的指標の設定となっている。	
		2.事後評価ができる適切な指標となっているか。	○	「搬出(利用)間伐の割合」、「山地災害防止機能が確保された集落数」により事後評価できるものとなっている。	
		3.構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか。	○	各事業の実施により発現する効果が事業目的に即した指標となっている。	
	整備計画の実現可能性	1.円滑な事業執行の環境が整っているか。	○	対象地の条件・事業に必要な技術的条件・事業費等様々な側面から検討して実施可能な計画となっている。	
		2.地元の機運が醸成されているか。	○	地元関係者からは同意または理解を得られている。	
	評価結果	評価 I 事業を実施		【評価基準】 「評価 I」は全項目に○印が付いている。 「評価 II」は1項目でも×印が付いている。	
		評価 II 計画の見直し			